

被ばく低減・放射線管理の
課題を解決しましょう！！



公益財団法人
原子力安全技術センター



相談無料

放射線被ばく管理に関する マネジメントシステム導入支援事業 —— 相談窓口のご案内 ——

令和3年4月から、眼の水晶体に受ける等価線量の限度値が引き下げられ、放射線業務従事者の健康障害を予防するため、被ばく低減に取り組むことが求められています。

厚生労働省の第14次労働災害防止計画では、医療機関に対して放射線被ばく管理に関するマネジメントシステム（放射線MS）の導入を支援することとしています。

このように、放射線MSの導入を支援して放射線管理体制を強化するため、被ばく低減・放射線管理に課題を抱える医療機関の皆様へ、被ばく低減対策等について実務的な知識・経験を有する専門家との個別面談による相談窓口を設置いたしました。

事前にWebサイトより申込みいただき、相談日などを決定した後に実施いたします。おおむね、お申込みをいただいた日から2週間以内に相談日を設定いたします。

相談内容

- ★組織として放射線管理を行うために何に着手したらよいか？
- ★IVR手技中の正しい線量測定方法と具体的な被ばく線量の低減対策は？
- ★線量バッチの装着率や放射線防護具の着用率向上のための具体策は？
- ★被ばく線量の記録と管理は、誰がどのように行えばよいのか？
- ★被ばく線量の低減に係る教育訓練はどのようにおこなうのか？

相談窓口

期間	令和5年7月下旬から 令和6年2月まで
時間	30分程度から最大1時間
方法	オンライン（Zoom）による Web会議システム
申込み方法	Webサイトより、以下の内容を登録 病院名、住所、電話番号、 担当者氏名、メールアドレス等
備考	相談は無料です。相談内容は、その概要を厚生労働省に提出いたしますので、あらかじめ、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。なお、相談が集中した場合には対応できない場合があることをご了承ください。

お問合せ先・特設Webサイト 最新情報はこちら

TEL

(03)3830-0720 放射線MS担当直通

メールアドレス

ms-info@rad-ms.mhlw.go.jp

※当サイトからのメールは、本アドレスから送信いたしますので受信できるように設定をお願いします。

Webサイト

<https://www.rad-ms.mhlw.go.jp/>



Twitter

アカウント名

MS導入支援事務局

@rad_ms2022

詳しくはこちら



本事業は、厚生労働省の委託業務として、公益財団法人原子力安全技術センターが関係機関の協賛・協力を得て実施するものです。

協賛：公益社団法人日本診療放射線技師会

一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会

協力：産業医科大学